

平成25年度 事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	感染症予防啓発事業						継続		
コード	24	-	43	-	02	-	00	予算事業名	感染症等対策
担当部署	保健医療部	保健予防課			感染症担当			予算事業コード	会計 10 款 04 項 01 目 03

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)			位置付けなしの場合	法令による実施義務	義務ではない	
基本目標(章)	1章	ともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち			実施計画事業名	なし
方向性(節)	2節	生涯を通じた健康づくりと安全なまちづくり			個別計画等の名称	川越市保健医療計画
施策	2	保健衛生・医療体制の充実			当事業に関連する事務事業	感染症発生動向調査
細施策	2	感染症予防対策の推進				
事業実施の根拠となる法令・条例等	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律・感染症の予防の総合的な推進を図るための基本的な指針					

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	医療機関や施設等の職員を対象に、施設内での感染症のまん延を防止するために実施する。また、市民に対しては、感染症に対する正しい知識、予防法等の情報を提供することにより、感染症の予防や早期に適正な医療提供につなげるために実施する。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	関係機関職員を対象とした感染症予防啓発のための研修会を開催する。また、広報やホームページを活用した感染症に関する情報を提供する。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額			527	421	493	
(25年度予算額大幅増/減の理由)						
事業費 A			297	300	493	347
人件費 B	0	0	1,467	1,467	1,467	1,467
総コスト(C=A+B)	0	0	1,764	1,767	1,960	1,814
正規職員(1年間の従事人数)			0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
臨時職員(1年間の従事人数)			0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金 D			0	0	0	0
その他特定財源 E			0	0	0	0
市の財政負担(=C-D-E)	0	0	1,764	1,767	1,960	1,814

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値
成果	研修会の参加人数	人		202	202	222	27年度 268
	指標の定義・説明	教育施設、福祉施設、医療機関の各職員を対象とした感染症予防のための研修会の参加人数					
活動	研修会の開催回数	回		3	4	6	27年度 6
	指標の定義・説明	教育施設、福祉施設、医療機関の各職員を対象とした感染症予防のための研修会の開催回数					
	指標の定義・説明						
	指標の定義・説明						
指標に基づく評価	前年度の参加人数1割増を目標に実施しているが、概ね横ばいの傾向にあるが、施設内における感染防止の啓発のためには必要不可欠であると考え。今後とも募集や周知方法について検討しながら、事業を継続していきたい。						

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	効率性に課題
病院や施設内における感染は散見的事例としてみられるが、近年集団発生事例までは至っていない。また、感染症法に定める感染症はもとより、新興の感染症や、新型インフルエンザなど、年々対応すべき感染症が増加してきている。そのため、必要とされる知識、テーマの選定が難しい。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	
特に把握はしていないが、国の指針の中に、地方公共団体における感染症に関する啓発及び知識の普及が位置づけられていることから、同様の事業は行われているものと思われる。	
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	
感染症対策については、発生してから防疫措置を講ずる事後対応型行政から、感染症に関する啓発及び知識の普及を通じて普段から感染症の発生及びまん延を防止していく事前対応型の行政施策を講じる必要へと変化しており、廃止・縮小した際は感染症の予防及びまん延防止のための知識の普及に影響し、市民の生命・健康に対して重大な影響が出ることが想定される。	

平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署		保健医療部				保健予防課	感染症担当
事務事業名称		24	43	02	00	感染症予防啓発事業	
今後3年間の方向性	25年度	継続		前年度の参加人数1割増を目標に、募集や周知方法について検討しながら、事業を継続していく。			
	26年度	継続		前年度の参加人数1割増を目標に、募集や周知方法について検討しながら、事業を継続していく。			
	27年度	継続		前年度の参加人数1割増を目標に、募集や周知方法について検討しながら、事業を継続していく。			